

趣向性だけではなく、居住性や安全性にもこだわる。
これが新しい木のすまい。

Feel-J
Free idea style house
Feel-J
Free idea style house Plus

耐震等級Ⅲ 長期優良住宅 認定低炭素住宅



Feel-J | 参考プラン[26.3坪]
3LDK+ロフト+グルニエ+グンランピングルーフ
延床 87.02㎡ の場合

本体
完成価格 **1,753** 万円(税抜)



Feel-J | 参考プラン[25.8坪]
3LDK+ロフト 延床 85.29㎡ の場合

本体
完成価格 **1,599** 万円(税抜)



Feel-J | 参考プラン[32.1坪]
3LDK+ロフト 延床 105.99㎡ の場合

本体
完成価格 **1,828** 万円(税抜)



Feel-J | 参考プラン[30.7坪]
3LDK+ロフト+グルニエ+グンランピングルーフ
延床 101.44㎡ の場合

本体
完成価格 **1,890** 万円(税抜)

※本体完成価格には、建物本体の工事費や標準基礎・内部給排水・標準電気配線工事費・設備機器、および弊社設定のオプション工事が含まれております。
※作図費用・申請費用、および外部給排水工事費用等、建築地条件に伴う付帯費用は含まれておりません。現地調査後に別途お見積り致します。詳細についてはお問合せ下さい。
※外壁のカラーリングは、指定色よりお好みの色をご選択いただけます。

世界 No.1 ブランド
STIHL チェンソーの
販売ブースを開設!!

STIHL®



Feel入間複合展示場にて、チェンソー販売台数世界No.1ブランドであるSTIHL社製品の取り扱いを開始しました。ドイツ生まれのSTIHLは人間工学に基づいた安全性と使いやすさ、美しいデザインが人気となり、世界中で愛用されています。本格的なチェンソーはもちろん、手軽なバッテリーチェンソーや芝刈り機、高圧洗浄機など多彩なラインナップで皆様のお越しをお待ちしております。

まずは一度、展示場で
ログハウスを体感してください。

お近くの全国フィール加盟店にてご覧いただけます。
詳しくは電話またはWEBよりお問い合わせください。

ログハウスのことなら、お任せください。

いこー ログ やさん
0120-15-6983

資料請求・メールでのお問い合わせはこちらから。

www.kinoie.co.jp

vol.
31 2017
autumn

a periodical Tuuli

ログハウスファンとフィールブランドでつくるコミュニケーション情報誌

Owners Life

絵本の中の家
赤と黄色のシルバニアハウス

from Finland

フィンランドの歴史と文化

Column

ログハウスの
メンテナンスと塗装

Special contents

世界最大級のログハウス
「ナチュレ片山」オープン



Suomi
Finland
100



まるで絵本の中の家 赤と黄色のシルバニアハウス

U様（東京都八王子市）

今回のオーナーズライフは東京都八王子市にお住まいのU様ご夫妻をご紹介します。U様ご夫妻は約2年半前に、当社展示場にはじめてご来場いただきました。

---当社にご来場いただいたきっかけは何でしょうか？

「ログハウスを建てた親戚の家を見て、木をふんだんに使った家を検討していました。木の家はお値段も高かったのですが、薪ストーブへの思い入れもあり、インターネットでログメーカーを探し、4社くらい検討しましたね。」

その中で当社にお決め頂いた理由は「コスト」とのこと。

「いろいろログメーカーを見ましたが、品質がイマイチだったり、フェニックスさんより2倍以上の見積り金額だったりしたこともあり。その点フェニックスの営業さんはしつこく売り込んでこなくて、見積り金額

も無理のない範囲だったのでお願いすることにしました。」

すぐにお打合せがスタートしたものの、土地の開発申請などの影響で、着工に1年以上もかかりました。

「間取りや仕様など決める事もたくさんある上、書類の準備や構造的な制約など、大変な部分もありました。それでも、窓や収納の形などこだわりをくみ取ってベストな提案

をしていただけました。」

そんな困難を乗り越え、ようやく着工が可能となったU様邸。

「実際の工事がはじまると、あっという間に形になってびっくりしました。」

「ほぼ毎日現場に足を運んでいたのですが、向かう途中から木の匂いがして、完成が楽しみでした。大工さんとも仲良くなって、いろいろ教えてもらいました。」





そしてついに完成したログハウスは、まるで絵本の中のお家のような佇まいとなりました。「シルバニアファミリーのイメージで赤い屋根に黄色の外壁と決めていたので、色には悩みませんでした。幕板の白も気に入っています。」と奥様のイメージ通りの建物になったようです。

---ご建築後、お住いになってどうでしょうか？ お気に入りはどこですか？

「ログハウスは夏涼しくて冬暖かいというのをすごく実感しています。この夏は湿度も気にならずエアコンなしで過ごせましたし、外が肌寒い日でも室内は快適です。」早速ログハウスの性能を感じて頂けているというご夫妻。

「こだわったのは薪ストーブまわりをタイルにし、段差に腰掛けてストーブを囲めるようにしたところです。フロアに高低差を設けて生活空間を分けられたのが気に入りました。ただもう少し広くしてもよかったと思っています。」

「広さに関しては、展示場で見ると実際出来上がってからとやっぱり感じ方が違うので、とにかくたくさんログハウスを見た方がいいと思います。それからコンセントの打ち合わせは大事、ログの場合は後で追加が難しいので…」とアドバイスを頂きました。検討中の方は、ぜひ見学会などに足を運んで実物を見て頂きたいと思います。実はもうすぐ第一子となる男の子が誕生するU様ご夫妻。



「子供が産まれたらハロウィンやクリスマスなどの行事ごとにホームパーティーを開いて、みんなが集まる家にしたいです。」「それから庭にも手を入れて、バーベキューをしたり、将来は犬も飼いたいですね。」ニコニコとお話している幸せなお2人が垣間見えました。お子様の成長とともに、家族の思い出が刻まれた愛着のある一棟になっていくのが楽しみです。

From Finland



フィンランドの歴史と文化 ～独立100周年を迎えたフィンランド～



独立100周年の野外イベント

【フィンランド独立100年と歴史】

今年はフィンランド独立100周年という記念すべき年を迎え、様々な形でお祝い行事が行われています。私達の国は1100年代から始まり、長い間スウェーデンに統治されていました。1809年からはロシア支配下となり、1917年まで統治は続きました。その後、懸命な努力の末、フィンランド人自らの意志により国民国家を誕生させ、遂に1917年12月6日に独立州となりました。

フィンランドの人々は人見知りですが、信頼性があり正直な性格をしています。また、私達フィンランド人の国民性を表すキーワードとして、シス(sisu)という単語があり、これは「元気」「士気」「根性」など精神的なエネルギー「気」を表します。厳しい時代を経て100年もの間自国を維持し、発展する上で重要な役割を果たしてきた言葉でもあります。

フィンランドが独立したことにより、それまでないがしろにされていた平等・言論の自由・民主主義といった権利が擁護される様になり、フィンランドは世界で3番目、欧州では初めて女性に投票権を与えた民主主義の先駆者でもあります。

現在我々は自国を新世紀へと向かわせており、世界中にいるフィンランド人やその友人らに世界規模での取り組みが行われています。この独立100周年は過去を顧み、フィンランドの未来に道筋を創る機会となる、最も重要な記念日なのです。

【フィンランドの文化】

フィンランドは農耕社会から高度な産業と教育を享受する社会へと発展してきました。教育制度やファッション、音楽、文学、デザイン、サウナが有名で、ITや林業を主要な産業としています。

フィンランドにおける教育水準は世界的にも高く、学習到達度調査(PISA)でも総合1位を取るなど、輝かしい実績を残しています。

IT分野も世界レベルで、高水準の教育に基づいた実績を残しています。ノキアやリナックス(LINUX)はフィンランドが発祥であるのは皆さんもご存知の通りです。

また、ファッション業界でも最近知られるようになりました。イヴァナ・ヘルシンキはバリのファッションショーに出場し、北欧初のファッションハウス、流行最先端のアパレルブランドとして紹介されています。マリメッコもまたニューヨークショーで紹介されています。

音楽業界では、世界的に成功を収めているアーティストが多くいます。有名な作曲家であるジャン・シベリウスを始め、現代音楽界ではThe Leningrad CowboysやHIM、Stratovariusなどを輩出しています。

作家分野では、ノーベル文学賞作家のフランス・エミール・シランペーやムーミンの生みの親であり、日本でもなじみ深いトーベ・ヤンソンがいます。

フィンランドは森と湖の国です。フィンランド人は自然と密接に関係しています。家庭用品やインテリアデザインにおいても自然が表現されています。フィンランドのガラスや陶器のデザイナー、芸術家たちは自然からテーマ、形式、色彩、そして原料を得ています。国際的に有名なアーティストである、アルヴァ・アールトもその一人です。

前号でもお話ししましたが、フィンランドに欠かせないものとしてサウナがあります。フィンランドの文化遺産の1つです。サウナはフィンランド人の日常生活とお祝いの両方において重要な場所となります。フィンランドの豊かな民族伝統はサウナの周りで、サウナと共に永きに渡り進化を重ね、文化的アイデンティティーの中心となってきました。

このように現在フィンランドには多くの産業がありますが、林業に伴うログハウスも世界に知られるフィンランド産業の一つです。

ログハウスの建築技術は千年以上かけて北部の針葉樹林地帯で発展してきました。何世紀にも渡り、ログの建造物は豪雨や積雪、突風から我々の祖先を守ってきました。今日、ログ建築の専門性はフィンランドにおいて極みに達しました。優れた原材料、伝統に基づいた設計スキルとテクノロジーで世界をけん引しており、品質基準は、諸外国においてもお手本となっています。フィンランドは世界をリードするログハウス輸出国であり、私たちはそれを誇りに思っています。

From Tamani Taipale (フィンランドのログハウスメーカー、Huvila Seppälä 社代表)



フィンランド発ブランドのファッションショー



シベリウス公園のモニュメント



世界最大級のログハウス複合型商業施設 「ナチュレ片山」オープン

2015年の2月、まだ寒さの厳しい新潟市で大きなプロジェクトが動き出しました。
「KATAYAMA8」と名付けられた当プロジェクトは、普段何気なく接している食品や製品の安心・安全性や美味しさ、
本物にこだわった、健康と豊かさを提供する新システムです。
それらの思いは2017年11月9日、食と暮らしの提案を行う複合型商業施設「ナチュレ片山」として誕生しました。
建物面積3,000平米にも及ぶ大型の店舗は、国内最大級の木造建築物であり、
ログハウスとしては世界でも類を見ない大きさとなります。
全てにおいてこだわり抜き、自然に溢れた当施設をご紹介します。



「健康生活を応援します。」をコンセプトに、
理想の暮らしが揃うスペシャリティストア。

1Fフロアのテーマは“食と酒”。生産過程にもこだわり、有機無農薬農産物や全国各地から集めた食材、ワインや日本酒なども徹底的な管理のもと、豊富に取り揃えており、食への探求と健康への配慮がなされています。

2Fフロアは家具や照明、寝具など“住まい”をコンセプトとしています。

都内でも珍しいブランドが並び、上質なライフスタイルの提案を行っています。



オリジナルの“ログハウスブレンド”が味わえる“LOG COFFEE”



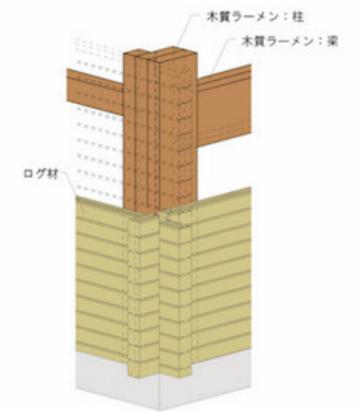
オープン当日のオープニングセレモニーには、フィンランド・デンマークの両大使館からもご参加頂き、テープカットが行われました。

Feelが開発した新工法「厚板壁工法」で実現した
世界最大級のログハウス

当ログハウスは、我々 Feelが開発した「厚板壁工法」により、今までにない中～大規模かつ、柱のスパンを飛ばした大空間が可能な最先端の技術です。大断面木質ラーメン構法+ログ材による耐力壁（厚物板壁工法）のハイブリット構造で建物全体を木造化し、木質表しによる耐火性能もクリアしています。

これにより公共施設や学校・病院などのログハウス建築が可能になりました。

その先進性は国内においても高く評価され、平成 27 年度国土交通省のサステナブル建築物の先導事業（木造先導型）にも採択されました。



ログハウスのメンテナンスと塗装

ログハウスを検討している方からよく「ログハウスのメンテナンスって大変ですか?」と尋ねられます。セtringや再塗装などメンテナンスは重要ですが、それほど難しくはありません。どんなことが必要か、前もって理解していることが大切です。

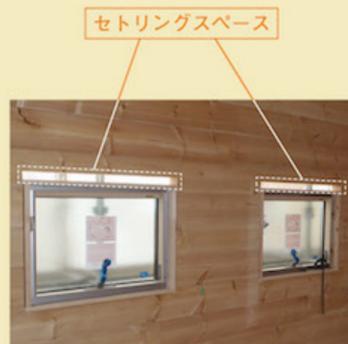
セtringと対策

まずセtringとは何か?から説明しましょう。

ログ材は乾燥により、内部に含まれる水分が抜け、収縮します。また、積まれたログの重さにより潰れ、ログ壁が沈みます。これらの現象をセtringと呼び、環境にもよりますが1~3年ほどで落ち着きます。収縮の大きさはログ材によって差があり、ハンドカットに用いられる丸太は大きく、マシンカットのログ材は少なくなります。

セtringをすると壁が沈みますので、併せて天井も下がってきます。この時影響を受けるのが、建具や柱、階段です。建具には施工の際に、セtringスペースという隙間を設け、逃げられるようにしています。柱は上部または下部にジャッキを入れており、下がった分だけジャッキを下げて調整します。階段に関しては、最初の段の下にスペーサーと呼ばれる板を入れ、下がった時に抜いて調整を行います。

セtringはログハウスには必ず起こる現象です。このような調整はなかなか自分たちでは難しいと思いますので、施工したメーカーに責任を持って対応してもらいましょう。当社で施工したログハウスはセtringの落ち着いた時期に無料で点検を行っています。



外壁の塗装とお手入れ

ログハウスの定期的なメンテナンスに欠かせないのが外部の再塗装です。雨風や塩害、紫外線などから木を守るために外壁には木材保護塗料というものを塗装します。最近では防腐や防蟻の薬剤が含まれており、様々な種類の塗料があります。この塗料ですが一生涯ではなく、外部からの影響で段々と色が褪せ、薄くなります。褪色した木部を外部からの攻撃から守る為に、再塗装が必要となってきます。モノによって耐久年数は様々ですが、木肌の見える含浸系塗料は約3~5年、ペンキのような木肌を潰す造膜系塗料は少し長めの5~10年が主流となっています。

再塗装は住宅のメンテナンスとしては簡単で、DIYで行われる方も多いです。内容としては、最初に外壁をシャワーや高圧洗浄機で洗浄し、汚れを落とします。その後、窓などに養生を行い、乾燥させた外壁に刷毛やローラーを使用して塗って行きます。

家族や友人、兄弟で協力して塗装をしたり、好みによって塗り替えたりと楽しみとして取り組みましょう。それでも建物面積によっては塗るのが億劫で、歳を取る程に難しくなっていくでしょう。その場合は、ログハウス専門メーカーに塗装をお願いの方が安全かつ安心です。

また、再塗装の手間を減らす方法として、塗るのが難しい高い所の仕上げ材をメンテナンスフリーの窯業系サイディングにしてしまうのも手です。



長く住める住まいのために

メンテナンスはログハウスにとって重要な事ですが、ログハウスが特別ではなく、一般の住宅やマンションでも外壁の張り替えや塗装は必要になってきます。特にマンションでは修繕積立費というのがあり、維持管理にお金がかかるのは全てにおいて同じことです。将来を見越したスケジュールを経て、積み立てをしておくのが賢いやり方かもしれません。

100年住宅と言われるログハウスだからこそ、しっかりとメンテナンスや再塗装を行い、長く美しく住める住宅にしましょう。



完成物件

- S様邸 東京都西東京市
- 清里PJ 山梨県北杜市
- 商業施設 新潟県新潟市
- T様邸 静岡県沼津市
- Y様邸 埼玉県日高市
- T様邸 東京都国立市
- K様邸 埼玉県日高市
- S様邸 埼玉県入間市
- O様邸 群馬県富岡市

建設中物件

- I様邸 神奈川県三浦郡
- Y様邸 東京都西東京市
- N様邸 神奈川県座間市
- E様邸 神奈川県伊勢原市
- U様邸 神奈川県横須賀市
- T様邸 埼玉県川越市
- K様邸 東京都日野市
- F様邸 茨城県日立市
- U様邸 新潟県十日町市
- U様邸 神奈川県鎌倉市
- U様邸 東京都新島村
- S様邸 宮城県白石市
- H様邸 東京都青梅市



埼玉県日高市 Y様邸 **Feel-G**

折れ屋根とウッドデッキが特徴的なログハウス。2階からお庭が一望できる様、大きな窓を採用しました。カントリーテイスト溢れる外壁には、より長い期間再塗装が不要な最新のログハウス専用塗料を使用しています。



神奈川県三浦郡 I様邸 **Feel-G**

Feel入間展示場に続き日本で2棟目となる3階建てログハウス。技術的にも意匠的にも優れた当物件は、一年以上の長い時間をかけて何度も打ち合わせを重ね、細部に至るまでこだわりが詰まっています。



静岡県沼津市 T様邸 **Feel-J**

シャープなデザインにログパネルを組み合わせた、ナチュラルモダンなデザイン。屋根裏からFeel-J+の特徴であるスカイハッチを開けて屋上に出れば、お家にいながら気軽にアウトドアが楽しめます。



群馬県富岡市 O様邸 **Feel-G**

室内空間を有効活用するために両ドーマーを備えた切妻屋根の4LDKプラン。本場フィンランドでも人気のグレーベージュの外壁色がシンプルでおしゃれな北欧テイストのログハウスです。



「HOW TO薪ストーブ」イベント開催しました

Feelの毎年恒例イベントである「HOW TO 薪ストーブ」を10月29日(日)に開催しました。

本格的なシーズン到来前に、ダッチウエストジャパンのスタッフをお迎えして薪ストーブの基本的な使い方のレクチャーを行う毎年人気のこのイベント、季節外れの台風接近のため悪天候にもかかわらず今回もたくさんのお客様にお越し頂きました。

今回からはチェンソーやストーブなど各協賛メーカーのブースも登場し、製品のご紹介や実演、お得なイベント限定の特別販売を行いました。併設レストランではBBQチキンとドリンクをお召し上がり頂きながら、くつろぎの時間をお過ごし頂きました。

